

全新原版**EJU**系列应试必备丛书

# 日本留学考试全攻略

## 考前对策问题集

〔日〕爱知国际学院 编

### 综合科目

- ↗ 国内首家引进EJU系列
- ↗ 日本留学考试必备
- ↗ 全新原版仿真考题

天津出版传媒集团



天津科技翻译出版有限公司

全新原版 EJU 系列应试必备丛书

# 日本留学考试全攻略

## 考前对策问题集

### < 综合科目 >

[日]爱知国际学院 编

天津出版传媒集团

 天津科技翻译出版有限公司

著作权合同登记号：图字 02-2014-250

---

**图书在版编目(CIP)数据**

日本留学考试全攻略：考前对策问题集·综合科目 / 日本爱知国际学院编。  
天津：天津科技翻译出版有限公司，2014.9  
(全新原版 EJU 系列应试必备丛书)  
ISBN 978-7-5433-3418-2

I. ①日… II. ①日… III. ①日语—高等学校—入学考试—日本—自学参考  
资料 IV. ① H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2014) 第 153717 号

---

**授权单位：**大新书局

**出 版：**天津科技翻译出版有限公司

**出 版 人：**刘庆

**地 址：**天津市南开区白堤路 244 号

**邮 政 编 码：**300192

**电 话：**(022)87894896

**传 真：**(022)87895650

**网 址：**www.tsttpc.com

**印 刷：**天津泰宇印务有限公司

**发 行：**全国新华书店

**版本记录：**787×1092 16 开本 19 印张 346 千字

2014 年 9 月第 1 版 2014 年 9 月第 1 次印刷

**定 价：**38.00 元

(如发现印装问题，可与出版社调换)

## はじめに

本書は、日本留学試験基礎学力科目・総合科目に対応した問題集です。

私たち愛知国際学院では、平成14年の日本留学試験の実施後まもなく日本留学試験研究会を学院内に編成し、学院外の専門スタッフの協力のもと、実際の総合科目試験に出題された問題の研究・分析およびそれに基づく独自の教材開発を進めてまいりました。

今回その成果としてこの問題集を完成させることができました。全10回分の問題、合計396の設問からなり、出題形式は実際の試験に準じています。なお、平成15年に日本の高校の学習指導要領が変更され、同時に総合科目のシラバスも変更されました。それに伴い日本留学試験も平成17年度6月の試験より、その新シラバスに基づいて出題されるようになりました。本書もその新シラバスに基づき作成されています。

本書は日本留学試験の試験対策としてはもちろん、日本の高校総合科目の学習内容を把握するのにも役立つと考えています。そのために新しいシラバスもあわせて掲載しています。また母国語とは表記が異なる専門用語の確認のためにも巻末には用語の英和中韓対照表もつけました。

本書が、日本での大学進学を希望しているより多くの外国人学習者の皆さん役に立つことを願ってやみません。使ってくださった後のご意見は、ぜひ本校宛にメールしてください。今後の参考とさせていただきます。

編 者

## 出版にあたって

従来の日本語能力試験にかわり、新しく実施される日本留学試験が日本の大学進学に利用されることとなり、形式やその試験の問うものがまったく新しいものであることがわかると、日本語学校などの日本語教育機関では、新試験にどのように対応したらよいかということが大きな問題となりました。

私どもの学院でも「日本留学試験の目指すアカデミックジャパニーズとはいってどういうものなのだろうか」「どういう形で対応したらよいだろうか」と大きな問題になりました。そして模擬の問題集もほとんどない現状と大学の授業を受けるに足る日本語力が要求されているということから、では、自分たちで問題を作ろうということになりました。かれこれ3年前のことです。当初の計画では、もっと早く完成する予定でしたが、スタートしてみると予想より大幅に時間がかかり、今回ようやく完成の運びとなりました。

留学試験も回を重ねる間に問題の傾向に変化があり、私どもの目指した方向は間違つていなかった、と意を強くいたしました。そして、ぜひ他の学校の先生方にもみていただきたい、問題集に対するご批判やご意見をいただきたい、できれば使っていただいてその結果などを教えていただきたいと考えております。率直なご批判等お待ちいたしております。

最後に「日本留学試験対応EJUシリーズ」の企画・編集に携わっていただいた先生方、また快く出版を引き受けくださった大新書局(中国台湾)、時事日本語社(韓国)、天津科技翻訳出版有限公司(中国)に心より感謝いたします。

2013年春

愛知国際学院

莊 昌憲

# 日本留学試験 実施要項

## 1. 目的

外国人留学生として、我が国の大学（学部）等に入学を希望する者について、日本語力及び基礎学力の評価を行う。

## 2. 実施者

独立行政法人日本学生支援機構が、文部科学省、外務省、大学及び国内外の関係機関の協力を得て実施する。

## 3. 試験の方法、内容等

(1) 対象：外国人留学生として、我が国の大学等に入学を希望する者

(2) 試験日：年2回 第1回 6月 第2回 11月

(3) 実施地：国 内 北海道、宮城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県又は福井県、静岡県、愛知県、京都府又は滋賀県、大阪府、兵庫県、岡山県又は広島県、福岡県及び沖縄県

国 外 インド（ニューデリー）、インドネシア（ジャカルタ及びスマラバヤ）、韓国（ソウル及びプサン）、シンガポール、スリランカ（コロンボ）、タイ（バンコク）、中国台湾、フィリピン（マニラ）、ベトナム（ハノイ及びホーチミン）、中国香港、マレーシア（クアラルンプール）、ミャンマー（ヤンゴン）、モンゴル（ウランバートル）及びロシア（ウラジオストク）

#### (4) 出題科目等

受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、以下の科目の中から選択して受験する。

科 目	目 的	時 間	得点範囲
日本語	日本の大学等での勉学に対応できる日本語力（アカデミック・ジャパニーズ）を測定する。	125分	読解 聴解・聴読解 0～400点
			記述 0～50点
理 科	日本の大学等の理系学部での勉学に必要な理科（物理・化学・生物）の基礎的な学力を測定する。	80分	0～200点
総合科目	日本の大学等での勉学に必要な文系の基礎的な学力、特に思考力、論理的能力を測定する。	80分	0～200点
数 学	日本の大学等での勉学に必要な数学の基礎的な学力を測定する。	80分	0～200点

#### [備 考]

- ① 日本語の科目は、記述、読解、聴解・聴読解の3領域から構成される。
- ② 理科について、受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、物理・化学・生物から2科目を選択する。
- ③ 数学について、受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、文系学部及び数学を必要とする程度が比較的少ない理系学部用のコース1、数学を高度に必要とする学部用のコース2のどちらかを選択する。
- ④ 理科と総合科目を同時に選択することはできない。
- ⑤ 上記の得点範囲は、日本語の科目の記述を除き、素点ではなく、共通の尺度上で表示する。また、記述については基準に基づき採点する。
- ⑥ 出題範囲は、各科目のシラバスを参照のこと。

(5) 出題言語：日本語及び英語により出題するので、受験者は、受験希望の大学等の指定を踏まえて、出願の際にどちらかを申告する（日本語の科目は日本語による出題のみ）。

(6) 解答方式：多肢選択方式（マークシート）（日本語の科目は記述式を含む。）

#### 4. 出願の手続き等

##### (1) 出願手続き

①	願書	：所定のもの	
②	受験料	：国 内	(1科目のみの受験者) 5,960 円 (税込み)
		(2科目以上の受験者)	11,920 円 (税込み)
国 外	インド		500 ルピー
	インドネシア		50,000 ルピア
	韓国	(1科目のみの受験者)	40,000 ウォン
		(2科目以上の受験者)	65,000 ウォン
	シンガポール		36 シンガポールドル
	スリランカ		700 スリランカルピー
	タイ		300 バーツ
	中国台湾	(1科目のみの受験者)	1,200 台湾ドル
		(2科目以上の受験者)	1,600 台湾ドル
	フィリピン		250 ペソ
	ベトナム		100,000 ドン
	中国香港	(1科目のみの受験者)	350 香港ドル
		(2科目以上の受験者)	600 香港ドル
	マレーシア		60 リンギット
	ミャンマー		15 FEC
	モンゴル		10,000 トゥグルグ
	ロシア		300 ルーブル

③出願：国 内 独立行政法人日本学生支援機構留学生事業部留学試験課に提出する。

国 外 各国・地域の現地機関に提出する。

##### (2) 受験案内

出願手続き等の細目については、「日本留学試験受験案内」により公表する。

販売の方法：国 内 2月下旬から1部510円（消費税含む）で全国の主要書店において販売予定。

国 外 各国・地域の現地機関と調整のうえ、決定する。

### (3) 受験票の送付

国 内：願書を受理したものについて、次に掲げる期日に発送する。

第1回 5月下旬 第2回 10月下旬

国 外：各国・地域の現地機関と調整のうえ、決定する。

[備考] 受験票、結果の通知の発送料については、受験案内等で公表する。

## 5. 結果の通知等

### (1) 受験者への通知

次に掲げる期日（予定）に、試験の成績を通知する。

第1回 7月下旬 第2回 12月下旬

### (2) 大学等への通知

第1回については7月下旬から、第2回については12月下旬から、大学等からの成績照会への対応を開始する。

照会先：独立行政法人日本学生支援機構

留学生事業部留学試験課

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

電話 03-6407-7457

FAX 03-6407-7462

E-Mail eju@jasso.go.jp

独立行政法人日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp/>

## 本書について

本書は内容、レベルともに日本留学試験に即して作られています。実践形式の問題を解くことにより、自分の弱点を知り、正しい答えに到達できるよう自分で学習することを目的に作成しました。参考書・用語集・資料集等を併用することで自律的に学習する手助けになればと思います。

### 特色

- 1) 各回の問題は実際の留学試験と同様、約40問の小問で構成されており、全十回の練習を通じて実戦力につけることができます。
- 2) 各回で政治・経済・社会、地理、歴史の各分野を全てカバーしており、全てのシラバス項目を学ぶことができます。
- 3) 頻出項目は特に問題数を増やしてあり、繰り返し重点的に学ぶことができます。
- 4) 資料・データは最新のものを使用しており、国際情勢を反映した時事問題も取り上げました。

### 有効な使い方

- 1) 実際の試験と同じように、一回80分を目標に解いてください。
- 2) 卷末に解答があります。不得意な分野は、参考書・用語集等で関連分野を復習してください。その際、用語や事項の暗記だけでなく、関連事項をしっかりと把握すること、データを客観的に分析することを心掛けると効果的です。
- 3) 時事問題に関しては、新聞・テレビ等で常に最新の情報に触れ、変化する国際情勢を把握するようにしてください。

### 日本留学試験（総合科目）について

試験時間：80分

配 点：200点

出題範囲：「日本学生支援機構」ホームページ参照(出題範囲は改定されることがあります。)

[http://www.jasso.go.jp/examination/efjuafis\\_syllabus.html](http://www.jasso.go.jp/examination/efjuafis_syllabus.html)

# 総合科目シラバス

## I 政治・経済・社会

### 1. 現代の社会

情報社会, 少子高齢社会, 多文化理解, 生命倫理, 社会福祉, 不平等の是非

### 2. 現代の経済

経済体制, 價格と市場, 景気変動, 経済成長, 政府と経済政策, 国民経済と国際経済

### 3. 現代の政治

民主主義の原理, 議会と政府, 選挙と政治参加, 憲法と人権, 中央と地方

### 4. 現代の国際社会

グローバリゼーション, 地域統合, 国連と国際機構, 南北問題, 民族問題, 地球環境問題, 国際平和と国際協力

## II 地理

### 1. 地理的技能と世界の地理的環境

地球儀と地図, 距離と方位, 空中写真・衛星画像, 標準時と時差, 地理情報, 気候, 地形, 植生

### 2. 日本の国土と人々

国土と環境, 資源と産業, 人口, 交通・通信

## III 歴史

### 1. 近代の成立と世界の一体化

産業革命, アメリカ独立革命, フランス革命, 国民国家の形成, 帝国主義と植民地化, 日本の近代化とアジア

### 2. 20世紀の世界と日本

第一次世界大戦とロシア革命, 世界恐慌, 第二次世界大戦と冷戦, アジア・アフリカ諸国の独立, 石油危機から冷戦体制の崩壊へ

※ 上記内容は、日本学生支援機構のホームページで確認することができます。

[http://www.jasso.go.jp/examination/efjuafis\\_syllabus.html](http://www.jasso.go.jp/examination/efjuafis_syllabus.html)

# 目 次

はじめに .....	i
出版にあたって .....	ii
日本留学試験 実施要項 .....	iii
本書について .....	vii
総合科目シラバス .....	viii
第1回 模擬試験 .....	1
第2回 模擬試験 .....	25
第3回 模擬試験 .....	51
第4回 模擬試験 .....	77
第5回 模擬試験 .....	105
第6回 模擬試験 .....	131
第7回 模擬試験 .....	157
第8回 模擬試験 .....	183
第9回 模擬試験 .....	209
第10回 模擬試験 .....	237
解答 .....	263
用語対照表 .....	269

# **第1回 模擬試験**

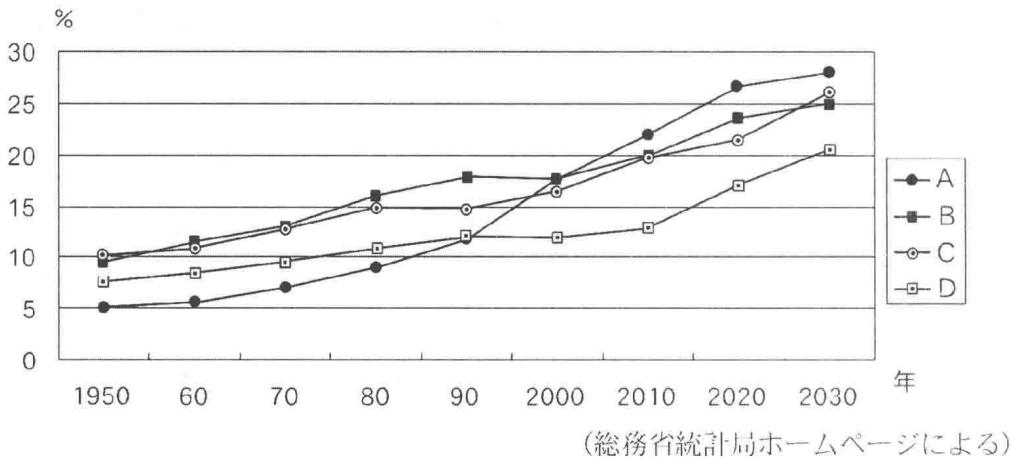
---

問1 次の文章を読み、下の問い合わせ(1), (2)に答えなさい。

現代の社会生活の中で、まず取り上げられる問題は「高齢化」である。老齢人口比率が7%を超える社会を「高齢化社会」、14%を超えると「高齢社会」と呼ばれるが、日本はわずか24年で、高齢化社会から高齢社会に移行した。日本の高齢化は欧米諸国と比較すると急速に進行し、世界でも高水準に達しており、日本では2020年代には人口の約4分の1が65歳以上になると予測されている。

(1) 次のグラフは、主な国の65歳以上の人口の割合を表したものである。日本を表しているグラフとして正しいものを、次の①~④の中から一つ選びなさい。

1



- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D

解答 ( )

(2) 高齢化進展の最大の要因は何だと考えられるか。最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

2

- ① 医療技術の発達で乳幼児死亡率が低下し、高齢者人口が増加しているから。
- ② 未婚率の上昇と、出生率の低下によって年少人口が減少しているから。
- ③ 経験豊かな高齢者が、その能力を生かして積極的に社会に貢献しているから。
- ④ 介護保険制度の導入で、より快適な生活が送れるようになったから。

解答 ( )

問2 次の文章を読み、多文化理解において最も重要なことを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

3

情報技術やグローバリゼーションの進展においては異文化コミュニケーションの観点が必要となってきており、それは以前は効果的な外交政策を行うことを中心として進展していくが、現在では文化的な観点からの相互理解を中心をして進展しているのである。

- ① 自文化の枠内でのみ相手文化を理解し、その結果、自らの民族を美化し、これを至上とすること。
- ② 相手文化を理解するにあたり、経済的な援助を行い、相手文化に積極的に関与していくこと。
- ③ 相手文化を部分的に理解し、自文化と比較して相互にコミュニケーションを高めること。
- ④ 相手文化の全体に対する価値関与を避け、総括的に相手文化の枠内で評価して理解すること。

解答 ( )



EJUシリーズ

問3 次の会話を読み、下の問い合わせ(1)～(4)に答えなさい。

- 先生： 現在、日本の社会保障制度は、「公的扶助」、「社会福祉」、「社会保険」、そして「公衆衛生」の4つから成り立っていることは知っているね。
- 学生： はい。確かに日本国憲法第25条に基づいて定められているんでしたよね。
- 先生： そうなんだ。社会保障制度といっても、日本のものと各国のものでは、それぞれ特徴が違うんだ。
- 学生： 「ヨーロッパ大陸（the Europe Continent）型」と「イギリス・北欧（the United Kingdom・Northern Europe）型」のことですか。
- 先生： そう。社会階層や収入によって異なる保険料でまかない、異なる金額が支給される「ヨーロッパ大陸型」。そして、全ての国民を対象に税金によってまかない、差別することなく平等に保障される「イギリス・北欧型」があるんだが、日本の社会保障制度はどんな形か知っているかな。
- 学生： 日本の場合、どちらも当てはまるような気がしますが…。
- 先生： そうなんだ。日本は「混合型」といって、中間的な社会保障制度が採られているんだよ。
- 学生： 複雑ですね。

(1) 下線部1について、「公的扶助」について説明している文はどれか。最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。

4

- ① 国民の生活福祉上、欠くことのできない最小限度の国民生活水準を保障し、生活困難者が自立できるように支援する。
- ② 保健所を中心に、国民の健康管理や環境整備に対して、地域の中で福祉や医療サービスを行なう。
- ③ 病気、失業、老齢、労働災害などで収入がなく、生活困難な国民に医療サービスを行う。
- ④ 児童、老人、母子家庭、そして障害者など、社会的な弱者のために施設やサービスを提供する。

解答 ( )

(2) 下線部2について、日本国憲法第25条について関係のある文はどれか。最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。

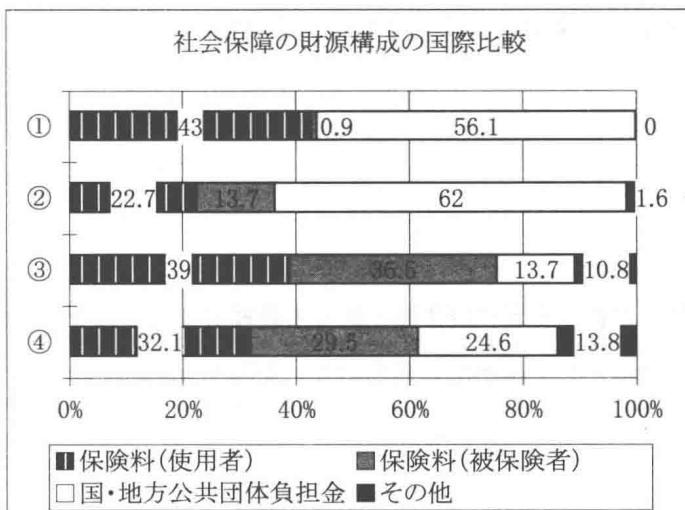
5

- ① 国家に対して、知られたくない個人情報を他人から守る権利
- ② 生命や健康を守るため、よい環境を求める権利
- ③ 健康的、文化的な最低限度の生活を営む権利
- ④ 全ての国民は、社会の中で平等に扱われることを求める権利

解答 ( )

(3) 下線部3について、「混合型」の特徴はどれか。最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。

6



(『日本国勢図会』2001/02より作成)

解答 ( )

(4) 高度経済成長期とともに、日本の社会保障制度は整備された。しかし、1990年代の経済の低成長と高齢化が、それまで目指していた理想の福祉国家に影響を及ぼしたが、その影響として、最も適当なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。

7

- ① 健康保険などの各種保険料が引き上げられた。
- ② 福祉に関して、公費での負担は廃止されるか縮小された。
- ③ 財政難のため、福祉サービスが全く提供されなくなった。
- ④ 「混合型」社会の保障制度を廃止せざるを得なくなつた。

解答 ( )